

勘定科目別・施設別比較分析表

行政サービスを提供している身近な単位である“課”や町田市が運営している“施設”の状況をより深くご理解いただくため、比較分析表を作成いたしました。

この比較分析表をご覧いただくことで、課や施設を相互に比較して、町田市ではどのようなところにコストをかけているかなどがわかります。各課・各施設の成果に関しては、該当ページのシートをご覧ください。

- 課単位では、行政費用の主な勘定科目ごとに2016年度と2015年度を比較して、大きな増減がある課について比較分析表を作成しています。

※複数の歳出目で構成されている課の場合は、増減のある歳出目を掲載しています。

<勘定科目別比較分析表>

- 「人件費」が増加・減少している課
- 「物件費」が増加している課
- 「維持補修費」が増加している課
- 「扶助費」が増加している課
- 「補助費等」が増加している課

- 施設単位では、各施設の状況を相互に比較できるように、「開館（運営）1日あたりコスト」を基準にして比較分析表を作成しています。

作成対象は、事業別行政評価シートの施設運営型と課別行政評価シートの所管施設がある課に該当する施設です。

<施設別比較分析表に掲載している項目>

- 開館（運営）1日あたりコスト
- 行政費用
- 行政収入
- 資産取得価額

（建物取得価額と重要物品取得価額、事業用資産の工作物取得価額の合計額です（土地を除く）。そのため、建物取得価額と事業用資産の工作物取得価額を足したものと資産取得価額が一致しない場合があります。）

- 有形固定資産減価償却率

（資産取得価額が重要物品取得価額の場合、有形固定資産減価償却率は「－」で表示しています。）

- 開館（運営）日数
- 延べ床面積
- 該当ページ

■ 勘定科目別比較分析表（人件費（増加））

（単位：千円）

No	課	増加額	2015年度		2016年度		主な増加理由	行政費用 に対する 人件費の割合	ページ
				うち時間外手当		うち時間外手当			
1	選挙管理委員会事務局	62,553	75,827	1,009	138,380	32,550	2015年度は選挙がなかったのに対して、2016年度は参議院議員選挙・東京都知事選挙の執行があり、時間外勤務手当や臨時職員の賃金が増加したため。	40.0%	P 532
2	教育センター	27,746	383,275	7,425	411,021	8,799	特別支援教育及びICT化の推進に伴う業務増、並びに都費非常勤教員の配置の適正化に伴う業務増への対応に伴う2名増員のため。	45.3%	P 110
3	道路用地課 (用地管理費)	24,655	153,705	7,104	178,360	5,458	人事異動に伴う職員構成の変動のため。	71.8%	P 388
4	道路整備課 (街路整備費)	24,640	81,273	5,675	105,913	5,705	従事職員数の見直しを行い、他の歳出目（道路整備費）との調整において、常勤職員3名の増員としたため。	29.7%	P 394
5	いきいき総務課 高齢者福祉課 介護保険課 (介護保険事業会計)	23,679	522,313	29,989	545,992	41,245	介護保険システム更改対応に伴う職員時間外手当の増加、及び産休職員等の復職等があったため。	1.9%	P 216
6	福祉総務課	17,334	249,562	10,069	266,896	9,857	新たな3つの給付金（高齢者向け、障害・遺族年金受給者向け、経済対策分）の開始により業務量の増加及び新規事業である認可指導業務の準備による人員増のため。	10.6%	P 158
7	すみれ教室	17,067	272,128	14,442	289,195	16,533	心理職・児童指導員・言語聴覚士等の増員のため。	69.6%	P 78
8	市民総務課	14,424	69,267	1,099	83,691	1,727	2016年度に南多摩斎場に関する事務が環境保全課から移管されたことにより、派遣職員3名の人件費が計上されるようになったため。	34.0%	P 300
9	子ども総務課	14,116	170,620	9,491	184,736	7,550	26市部課長会の幹事市業務に伴う業務量増のため、常勤職員が10月から1名増員したため。再任用職員が正規職員に変更になったため。病気休暇職員が復帰したため。	1.6%	P 40
10	循環型施設整備課	12,721	95,581	13,317	108,302	7,597	施設整備業務に係る正規職員及び再任用職員各1名を増員したため。	56.3%	P 364
11	建設総務課 (道路計画費)	12,348	39,425	2,379	51,773	4,071	整備調整事務の増加に伴う1名増員及び南町田駅拠点創出プロジェクト事業に伴う業務の増加があったため。	69.0%	P 382
12	広報課	11,783	96,662	8,168	108,445	9,828	各広報手段の見直しやシティプロモーション事業の次期推進計画に係る業務が増加したため。	42.9%	P 470
13	市民協働推進課	10,518	192,913	6,789	203,431	8,021	人事異動に伴う職員構成の変動のため。	31.5%	P 302
14	市民税課	10,502	395,449	42,411	405,951	39,512	共済費等が増加したため。	74.1%	P 518
15	子ども家庭支援センター	10,326	161,193	16,460	171,519	11,603	子育て世帯の自立応援プロジェクト開始に伴う業務量増のため、常勤職員が10月から1名増員及び、相談業務増加に伴い、嘱託職員1名増員したため。	61.8%	P 76

■ 勘定科目別比較分析表（人件費（減少））

（単位：千円）

No	課	減少額	2015年度		2016年度		主な減少理由	行政費用 に対する 人件費の割合	ページ
				うち時間外手当		うち時間外手当			
1	市政情報課 (統計調査費)	△ 146,101	190,973	8,604	44,872	872	2016年度調査は、2015年度国勢調査と比べ調査員数が1451人から128人に減少したこと、常勤職員減のため。	92.4%	P 498
2	保健給食課	△ 142,511	1,266,554	24,838	1,124,043	22,736	正規職員の退職に伴って小学校給食調理業務委託を新たに6校導入し、直営校の嘱託員(給食調理)数が減少したため。	65.1%	P 102
3	教育総務課	△ 99,335	1,151,058	13,967	1,051,723	14,944	学校用業務委託の一部導入に伴い、職員数が減少したため。	45.6%	P 86
4	障がい福祉課	△ 61,500	403,419	35,142	341,919	26,854	市内5地域の「障がい者支援センター」が通年で開所したことに伴い、常勤職員数が減少したため。	2.6%	P 168
5	職員課	△ 56,376	405,199	29,702	348,823	23,561	主に1.7人の減員と派遣職員2名減による。他には庶務システム導入による効率化及び課内の時間外削減に向けた取組みにより、時間外手当が6,141千円減少。	77.6%	P 492
6	議会事務局	△ 54,086	654,187	4,141	600,101	4,637	議員共済負担金が減少したため。	88.3%	P 536
7	3R推進課	△ 43,332	789,760	40,676	746,428	29,486	課内での職員の意思統一を図ったことで、時間外勤務時間数が減少したため。収集業務に従事する職員が、常勤職員から再任用職員・嘱託員へと移行しているため。	27.6%	P 374
8	管財課	△ 31,000	224,172	13,625	193,172	12,442	事務職及び自動車運転職が減員したため。	70.6%	P 508
9	道路整備課 (道路整備費)	△ 29,720	106,668	8,753	76,948	5,286	従事職員数の見直しを行い、他の歳出目（街路整備費）との調整において、常勤職員3名の減員としたため。	27.1%	P 392
10	環境政策課 (資源化政策費)	△ 28,650	90,406	1,886	61,756	554	2016年度から南多摩斎場の所管が市民部に移ったことによる人員減のため。	87.4%	P 358
11	生活援護課	△ 26,452	623,897	36,457	597,445	29,616	常勤職員数の減少により常勤職員人件費が減少したため。	4.3%	P 164
12	道路用地課 (私道狭あい道路費)	△ 19,545	63,678	2,112	44,133	777	人事異動に伴う職員構成の変動のため。	51.5%	P 390
13	公園緑地課	△ 17,922	391,722	19,334	373,800	17,172	人員配置の変更及び時間外勤務時間の削減に努めたため。	19.3%	P 428
14	図書館 (図書館費)	△ 17,577	840,923	28,201	823,346	16,296	職員数の減少や、業務の効率化を図り、時間外勤務の縮減を進めたため。	62.1%	P 136
15	納税課	△ 16,476	336,111	14,900	319,635	12,122	再任用（短時間）職員2名の減少および時間外勤務時間数を縮減したため。	41.5%	P 522

■ 勘定科目別比較分析表（物件費）

（単位：千円）

No	課	増加額	2015年度		2016年度		主な増加理由	行政費用 に対する 物件費の割合	ページ
				うち委託料		うち委託料			
1	選挙管理委員会事務局	186,526	2,186	983	188,712	149,795	2015年度は選挙がなかったのに対して、2016年度は参議院議員選挙・東京都知事選挙の執行があり、委託料が増加したため。	54.6%	P 532
2	いきいき総務課 高齢者福祉課 介護保険課 (介護保険事業会計)	174,435	848,092	757,307	1,022,527	938,220	介護保険システム更改に伴う費用、及び介護予防・日常生活支援総合事業の開始に向けた体制準備に伴う費用が発生したため。	3.5%	P 216
3	土地利用調整課	124,645	35,888	35,477	160,533	160,082	住居表示整備事業の実施と、3年に1度の共通地形図更新により、委託料が増加したため。	53.3%	P 412
4	児童青少年課 (児童青少年費)	110,871	1,131,511	1,069,047	1,242,382	1,158,303	新たなまちとも事業におけるICT機器等の購入に係る備品購入費と、直営学童保育クラブ2施設を指定管理者制度へ移行したことによる委託料が増加したため。	66.0%	P 42
5	3R推進課	106,677	1,677,335	1,595,523	1,784,012	1,707,488	可燃物収集運搬業務委託の契約更新（債務負担行為への移行）により、委託料が増加したため。2016年度から通年での収集を開始した容器包装プラスチック等収集運搬業務委託について委託料が増額したため。	66.0%	P 374
6	保健給食課	90,622	431,317	264,282	521,939	374,272	小学校給食調理業務委託を新たに6校導入したことに伴い、委託料が増加したため。	30.2%	P 102
7	施設課	90,214	321,647	185,068	411,861	309,886	学校用業務委託を新たに8校導入したことにより委託料が増加したため。 また、南中学校防音工事に伴う仮設校舎賃借（2年度目）を行ったため。	14.5%	P 92
8	福祉総務課	69,270	212,963	187,785	282,233	248,473	高齢者向け給付金の開始により業務委託等が増加したため。	11.2%	P 158
9	市民協働推進課	68,198	170,254	63,526	238,452	104,279	成瀬コミュニティセンター及びつくし野コミュニティセンターの建替・改修工事後、施設を再開したことにより、委託料、光熱水費等が増加したため。	36.9%	P 302
10	保健予防課	61,963	1,188,590	1,152,909	1,250,553	1,180,765	2016年10月からB型肝炎ワクチンが定期予防接種化されたため。また2016年4月から出産・子育て応援事業が開始されたため。	62.1%	P 226
11	資産税課	58,362	65,780	61,583	124,142	120,591	土地の評価基準となる標準宅地の見直し及び鑑定により、標準宅地鑑定委託料が45,751千円増加、町田市土地評価業務委託が13,781千円増加したため。	23.5%	P 520
12	障がい福祉課	57,375	534,730	525,785	592,105	585,466	市内5地域の「障がい者支援センター」が通年で開所したため。	4.4%	P 168
13	教育センター	51,184	365,868	236,915	417,052	207,640	小・中学校ネットワークシステムのサーバや端末を更改したため。	45.9%	P 110
14	下水道総務課	44,692	470,318	462,869	515,010	509,397	電算改造経費の増加等により、下水道使用料徴収委託料が増加したため。また、下水道事業公営企業会計移行に向けた固定資産調査及び評価業務委託料が増加したため。	55.1%	P 442
15	国際版画美術館	32,778	97,434	69,980	130,212	90,980	2015年度は修繕工事期間中休館しましたが、2016年度は通年開館に戻り、管理費が増加したため。	36.4%	P 266

■ 勘定科目別比較分析表（維持補修費）

（単位：千円）

No	課	増加額	2015年度	2016年度	主な増加理由	維持補修比率※	有形固定資産減価償却率	ページ
1	資源循環課	238,017	471,404	709,421	町田リサイクル文化センター管理棟解体に伴う蒸気配管移設工事や、所管施設の設備維持にかかる修繕等のため。	3.9%	58.7%	P 366
2	下水道管理課	36,487	196,749	233,236	台風によって甚大な被害を受けた水路の大規模な補修工事を行ったため。	0.1%	44.4%	P 450
3	道路管理課 （街路灯費）	28,542	44,216	72,758	2016年度に街路灯の単独柱の腐食調査を実施しました。その結果、危険度の高い街路灯が多数発見され早急に修繕する必要が生じたため。	—	—	P 386
4	生涯学習総務課	24,489	16,124	40,613	西谷戸横穴墓群及び高ヶ坂石器時代遺跡の整備工事を実施したため。	16.9%	68.9%	P 126
5	図書館 （図書館費）	23,383	15,885	39,268	老朽化対策として、エルムビル屋上防水改修工事及び中央図書館4階トイレ改修工事に伴う修繕負担金や中央図書館6階空調設備改修などの修繕を実施したため。	2.3%	52.5%	P 136
6	施設課	10,885	241,821	252,706	学校施設の老朽化に伴い、修繕等が必要な施設設備が増加したため。	0.3%	58.4%	P 92
7	交通安全課	6,665	8,853	15,518	カーブミラー新設要望の手続きを見直し、要望対応の円滑化を図ったことにより年度内の工事完了件数が増加したため。原町田三丁目自転車駐車場のラック修繕工事を実施したため。	1.1%	30.2%	P 400
8	国際版画美術館	5,734	3,882	9,616	市民展示室の照明設備LED化工事、および設備老朽化による緊急修繕工事が増加したため。	0.2%	31.4%	P 266
9	市民課 （木曽山崎連絡所費）	4,844	1,007	5,851	B館外壁他改修工事を行ったため。	0.7%	58.0%	P 334
10	文化振興課	4,172	2,071	6,243	所管施設（市民ホール、ポプリホール、博物館、遺跡公園施設）での、修繕箇所が多かったため。	0.1%	28.8%	P 242
11	小山市民センター	3,801	4,359	8,160	中央監視装置の更新工事、冷温水ヘッダー更新工事、第三会議室ファンコイル廻り機器計装更新修繕などを行ったため。	0.5%	44.1%	P 352
12	児童青少年課 （ひなた村費）	3,662	79	3,741	カリヨンホール冷温水器発生機故障対応などが生じたほか、老朽化したホール照明設備の更新等を実施したため。	0.3%	75.5%	P 62
13	防災安全課 （防災対策費）	3,549	11,455	15,004	防災行政無線固定系子局の一部撤去工事や、消防器具置場の建替えに伴う解体工事を施工したため。	0.3%	42.0%	P 322
14	教育センター	3,393	9,990	13,383	小学校の特別支援学級や特別支援教室の整備充実により、整備費や修繕料が増加したため。	—	—	P 110
15	南市民センター （南市民センター費）	3,248	261	3,509	施設老朽化による空調設備改修工事を行ったため。	0.5%	59.5%	P 344

※維持補修比率・・・2016年度決算における資産取得価額に対する、維持補修費の割合です。

■ 勘定科目別比較分析表（扶助費）

（単位：千円）

No	課	増加額	2015年度	2016年度	主な増加理由	2016年度 行政収入	行政費用 に対する 扶助費の割合	ページ
1	福祉総務課	1,151,552	472,427	1,623,979	新たな3つの給付金（高齢者向け、障害・遺族年金受給者向け、経済対策分）の開始のため。	1,338,228	64.4%	P 158
2	障がい福祉課	701,177	9,718,294	10,419,471	事業所の新規開設等により、障害福祉サービス・障害児通所サービス利用者が増加したため。	8,846,169	77.8%	P 168
3	保育・幼稚園課	467,684	11,153,402	11,621,086	保育士等の処遇改善や保育の質の充実に伴い給付費が増加したため。 入所児童に占める低年齢児の割合が高まったため。	8,209,571	86.8%	P 64

※扶助費については、該当課が少ないため、増額上位3課を掲載しています。

■ 勘定科目別比較分析表（補助費等）

（単位：千円）

No	課	増加額	2015年度	2016年度	主な増加理由	行政費用 に対する 補助費等の割合	ページ
1	障がい福祉課	854,271	1,128,335	1,982,606	医療的ケアを必要とする重度障がい者通所施設整備に対する補助を実施したことや、翌年度精算の国庫・都支出金返還金が増加したため。	14.8%	P 168
2	保険年金課 (後期高齢者医療事業会計)	747,287	8,603,289	9,350,576	被保険者数の増加により、保険料等納付金及び療養給付費負担金が増加したため。	94.3%	P 192
3	いきいき総務課 高齢者福祉課 介護保険課 (介護保険事業会計)	478,433	26,879,058	27,357,491	要介護認定者数が増加し、介護サービスの需要が高まったことにより、介護給付費が増加したため。	94.2%	P 216
4	都市政策課	156,144	27,647	183,791	南町田駅周辺地区土地区画整理事業施行負担金の増額などのため。	45.1%	P 410
5	市民総務課	105,917	989	106,906	2016年度に南多摩斎場に関する事務が環境保全課から移管されたことにより、南多摩斎場組合負担金の支出を行ったため。	43.4%	P 300
6	保育・幼稚園課	99,627	1,409,394	1,509,021	保育士等の処遇改善や保育の質の充実に伴い給付費が増加したため。	11.3%	P 64
7	いきいき総務課	91,053	292,691	383,744	地域密着型サービス施設整備事業に係る補助対象施設の増加及び、介護人材開発事業に係る都補助を活用したアクティブシニア介護人材バンク事業の開始等のため。	74.2%	P 186
8	納税課	50,467	269,518	319,985	市民税・都民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税に係る還付が増えたため。	41.6%	P 522
9	福祉総務課	47,821	239,566	287,387	地域福祉における事業展開のための安定的な運営の確保により町田市社会福祉協議会補助金の増加のため。	11.4%	P 158
10	南市民センター (南町田駅前連絡所費)	25,990	0	25,990	南町田駅周辺拠点事業に伴い、2017年3月に新事務所に移転する必要があり、新事務所開設のための整備・改修工事を行ったため。	31.2%	P 346
11	保健総務課	10,066	4,406	14,472	在宅医療推進事業の実施に係る補助金を新設したため。	3.7%	P 220
12	下水道総務課	7,683	228,961	236,644	下水道事業の納税分の消費税が増加したため。また、流域下水道建設事業市町村負担金が増加したため。	25.3%	P 442
13	国際版画美術館	7,488	3,313	10,801	展覧会を他の美術館との巡回展で行い、主な事業費を巡回事業者への負担金として支出したため。	3.0%	P 266
14	スポーツ振興課	3,877	52,400	56,277	体育協会補助金の人件費の増額があったため。また、第89回選抜高等学校野球大会出場祝金の交付等を行ったため。	5.5%	P 252
15	文化振興課	3,621	23,803	27,424	N H K が企画協力した「インドネシアファッション」展を開催し、主な事業費は負担金で計上する等したため。	3.7%	P 242

■施設別比較分析表(1/5)

(単位:千円)

No	施設名称	開館(運営) 1日あたりコスト	行政費用	行政収入	資産取得価格	有形固定資産 減価償却率	開館(運営) 日数	延べ床面積	ページ
1	町田リサイクル文化センター	8,128	2,966,885	1,023,019	16,525,185	59.7%	365	24,138㎡	P368
2	成瀬クリーンセンター	4,756	1,736,084	1,954,894	37,324,673	77.0%	365	46,513㎡	P458
3	鶴見川クリーンセンター	3,462	1,263,605	1,425,813	24,114,556	77.4%	365	29,001㎡	P460
4	町田市庁舎	2,678	715,034	56,283	13,992,172	10.5%	267	41,510㎡	P512
5	中央図書館	1,998	599,368	7,353	1,363,658	50.9%	300	5,968㎡	P138
6	町田市立総合体育館	1,261	421,244	208	7,313,225	56.5%	334	24,767㎡	P254
7	すみれ教室	1,226	415,471	82,424	1,091,677	66.4%	339	3,618㎡	P78
8	町田市立国際版画美術館	1,169	357,698	43,713	3,850,393	31.4%	306	6,132㎡	P266
9	保健所中町庁舎	962	233,834	41,386	453,800	62.0%	243	1,853㎡	P238
10	町田市障がい者福祉センター ひかり療育園	956	234,136	61,457	592,408	51.3%	245	1,532㎡	P182
11	町田市立室内プール	778	248,340	0	3,009,701	54.0%	319	8,344㎡	P256
12	鶴川緑の交流館	708	240,885	4,500	2,845,753	12.9%	340	4,568㎡	P250
13	鶴川市民センター	702	211,406	16,010	1,168,063	35.8%	301	2,610㎡	P340
14	町田市民ホール	663	221,527	0	1,814,379	58.0%	334	6,651㎡	P248
15	町田市立博物館	594	131,242	3,053	139,000	88.0%	221	1,413㎡	P244

■施設別比較分析表(2/5)

(単位:千円)

No	施設名称	開館(運営) 1日あたりコスト	行政費用	行政収入	資産取得価格	有形固定資産 減価償却率	開館(運営) 日数	延べ床面積	ページ
16	町田市市民フォーラム	579	207,814	12,088	2,476,559	34.5%	359	4,521㎡	P306
17	忠生市民センター	541	194,105	20,545	1,470,847	8.7%	359	4,687㎡	P338
18	大地沢青少年センター	524	158,660	10,645	1,763,982	57.1%	303	4,239㎡	P80
19	さるびあ図書館	511	153,390	1,725	142,436	81.8%	300	1,260㎡	P140
20	町田市市民文学館ことばらんど	500	146,935	3,848	672,211	20.1%	294	2,156㎡	P154
21	わさびだ療育園	491	150,878	100,210	260,487	38.0%	307	678㎡	P176
22	リレーセンターみなみ	466	144,450	0	832,258	53.5%	310	2,374㎡	P370
23	大賀藕絲館	458	115,066	91,047	464,066	52.9%	251	1,017㎡	P174
24	なるせ駅前市民センター	424	152,334	19,372	913,169	42.2%	359	2,077㎡	P348
25	鶴川駅前図書館	421	126,377	89	-	-	300	1,344㎡	P152
26	町田市青少年施設 ひなた村	418	134,535	2,831	1,490,281	75.5%	322	2,281㎡	P62
27	町田市剪定枝資源化センター	415	122,116	12,354	473,703	31.4%	294	2,948㎡	P372
28	忠生図書館	413	122,532	140	-	-	297	1,266㎡	P146
29	町田ターミナルプラザ	401	146,296	69,990	1,063,943	86.0%	365	6,549㎡	P280
30	金森図書館	377	113,029	119	-	-	300	1,500㎡	P144

■施設別比較分析表(3/5)

(単位:千円)

No	施設名称	開館(運営) 1日あたりコスト	行政費用	行政収入	資産取得価格	有形固定資産 減価償却率	開館(運営) 日数	延べ床面積	ページ
31	町田市自然休暇村	349	120,545	0	1,007,199	57.0%	345	2,874㎡	P82
32	南市民センター	347	124,641	14,772	660,403	59.5%	359	2,117㎡	P344
33	小山市民センター	346	124,129	12,693	1,559,289	44.1%	359	2,788㎡	P352
34	授産センター (授産場、美術工芸館)	306	148,302	86,170	141,358	25.2%	484	1,563㎡	P180
35	堺市民センター	300	107,647	9,454	805,572	68.2%	359	2,863㎡	P350
36	堺図書館	295	88,374	40	-	-	300	430㎡	P150
37	子どもセンター「つるっこ」	263	76,687	1,551	385,192	26.9%	292	1,601㎡	P48
38	子どもセンター「まあち」	253	67,889	608	766,674	0.0%	268	1,974㎡	P56
39	南町田駅前連絡所	252	83,211	9,702	-	-	330	178㎡	P346
40	子どもセンター「ただON」	250	72,607	914	409,114	10.6%	290	1,564㎡	P54
41	ふれあい桜館(小山田)	246	66,256	156	1,533,455	46.0%	269	1,074㎡	P214
42	子どもセンター「ばあん」	237	69,308	1,426	477,792	38.7%	292	1,339㎡	P46
43	子どもセンター「ばお」	236	69,008	1,525	434,091	17.0%	292	1,179㎡	P50
44	木曾山崎図書館	225	67,398	56	113,400	45.9%	300	321㎡	P148
45	町田駅前連絡所	208	70,655	23,109	-	-	340	109㎡	P332

■施設別比較分析表(4/5)

(単位:千円)

No	施設名称	開館(運営) 1日あたりコスト	行政費用	行政収入	資産取得価格	有形固定資産 減価償却率	開館(運営) 日数	延べ床面積	ページ
46	木曾山崎コミュニティセンター	206	73,953	10,296	799,450	58.0%	359	2,105㎡	P334
47	鶴川図書館	203	61,004	36	-	-	300	260㎡	P142
48	自由民権資料館	188	57,003	1,437	374,327	44.9%	304	911㎡	P132
49	プラザ町田 (町田市文化交流センター)	182	66,180	24,326	455,527	23.6%	364	4,134㎡	P282
50	原町田一丁目駐車場 原町田一丁目第2駐車場	177	64,637	89,183	478,140	91.1%	365	8,160㎡	P284
51	町田タリア園	146	36,951	0	197,319	70.0%	253	635㎡	P170
52	成瀬コミュニティセンター	127	32,938	4,053	1,259,618	14.5%	259	1,850㎡	P308
53	わくわくプラザ町田	114	34,936	575	758,833	45.3%	307	1,491㎡	P202
54	ふれあいちよう館(鶴川)	114	33,283	165	157,538	52.6%	292	720㎡	P206
55	玉川学園コミュニティセンター	112	40,269	5,641	234,417	58.6%	359	595㎡	P336
56	考古資料室	111	7,977	0	131,142	52.6%	72	664㎡	P130
57	鶴川駅前連絡所	110	34,946	9,941	-	-	319	67㎡	P342
58	ふれあいまっこ館(町田)	102	29,890	143	-	-	294	826㎡	P208
59	ふれあいまみじ館(金森)	98	28,875	143	103,778	65.2%	295	581㎡	P204
60	小野路宿里山交流館	96	34,250	58	224,149	15.3%	358	475㎡	P278

■施設別比較分析表(5/5)

(単位:千円)

No	施設名称	開館(運営) 1日あたりコスト	行政費用	行政収入	資産取得価格	有形固定資産 減価償却率	開館(運営) 日数	延べ床面積	ページ
61	三輪コミュニティセンター	83	28,736	4,958	315,996	31.4%	347	1,488㎡	P312
62	つくし野コミュニティセンター	81	28,062	3,837	249,900	41.6%	347	1,003㎡	P314
63	ふれあいくぬぎ館(木曾山崎)	81	23,754	66	-	-	294	493㎡	P210
64	ふれあいけやき館(堺)	73	21,569	88	-	-	295	359㎡	P212
65	子どもセンター「ばお」分館	64	18,647	0	-	-	291	413㎡	P52
66	木曾森野コミュニティセンター	52	18,015	3,909	-	-	347	1,000㎡	P310
67	町田市ふるさと農具館	42	12,775	0	166,962	100.0%	305	390㎡	P288
68	町田リス園	33	9,708	10	171,405	81.0%	296	594㎡	P172
69	七国山ファーマーズセンター	29	8,688	0	30,985	95.8%	299	326㎡	P290
70	こころみ	23	6,104	0	104,804	95.9%	261	400㎡	P178